

(仮称)第5次総合計画策定に伴う 町民アンケート調査報告



子どもたちから見た「松田町のすがた」



○松田町の住み良さ

【住みよい】

- ・松田惣領：67.3%
- ・松田庶子：64.7%
- ・神山：53.1%
- ・寄：44.4%

（松田地域の主な理由）

（寄地域の主な理由）

- ・交通が便利である。
- ・豊かな自然環境に恵まれている。
- ・自分の家（土地）がある。
- ・自分が生まれ育ったところ。
- ・自分の家（土地）がある。
- ・豊かな自然環境に恵まれている。
- ・自分が生まれ育ったところ。

【住みにくい】

- ・松田惣領：9.9%
- ・松田庶子：12.3%
- ・神山：25.2%
- ・寄：21.7%

（松田地域の主な理由）

〈神山地区〉

（寄地域の主な理由）

- ・大型店や専門店がない。
- ・日常の買物が町内で買えない。
- ・都市基盤が整備されていない。
- ・交通の便が悪い。
- ・防災・防犯体制が不十分である。
- ・交通の便が悪い。
- ・大型店や専門店がない。
- ・日常の買物が町内で買えない。

○松田町の将来像

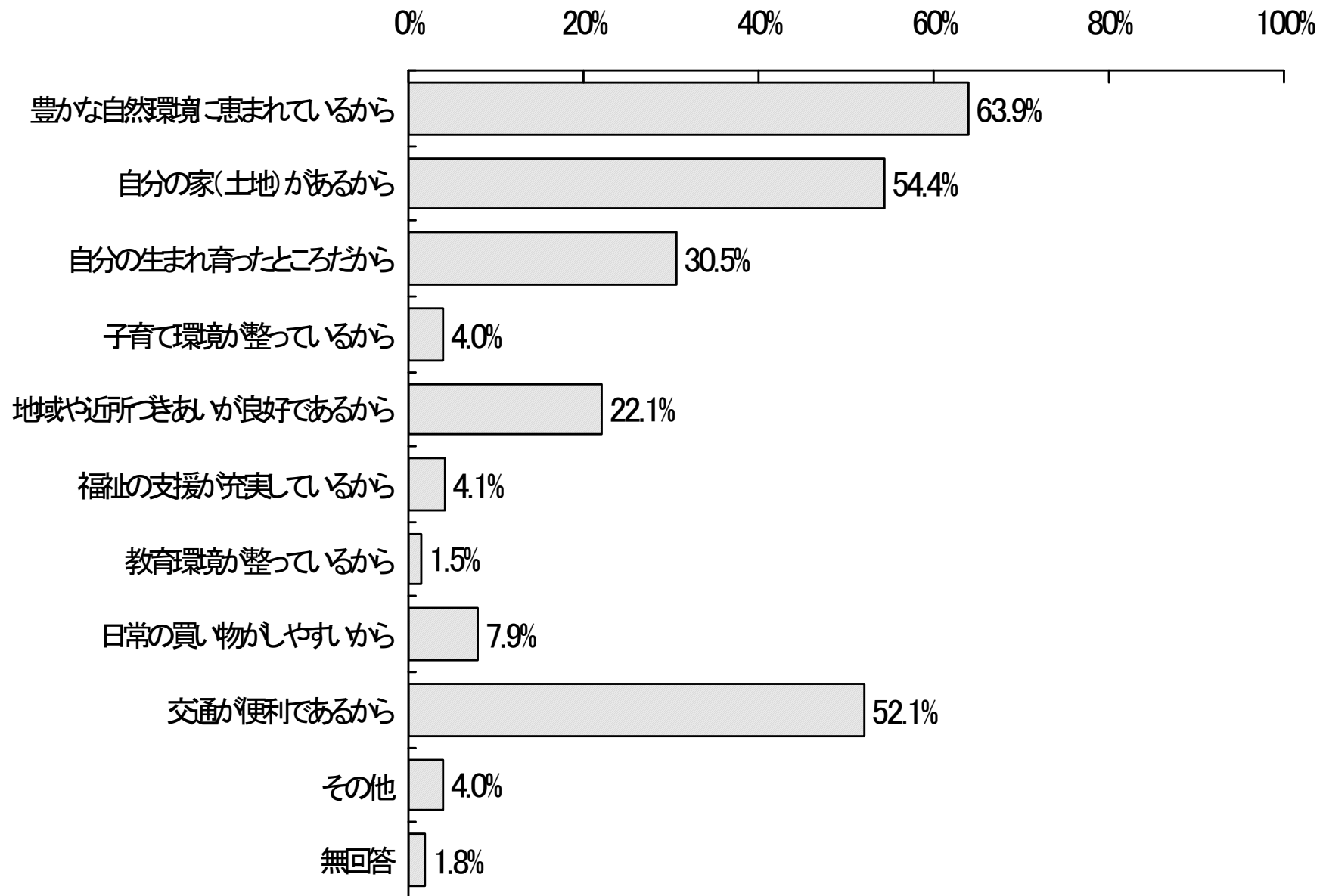
【松田惣領・松田庶子地域】

- 医療・福祉の充実したまち
- 緑と清流の豊かな住環境のまち
- 災害に強いまち

【神山・寄地域】

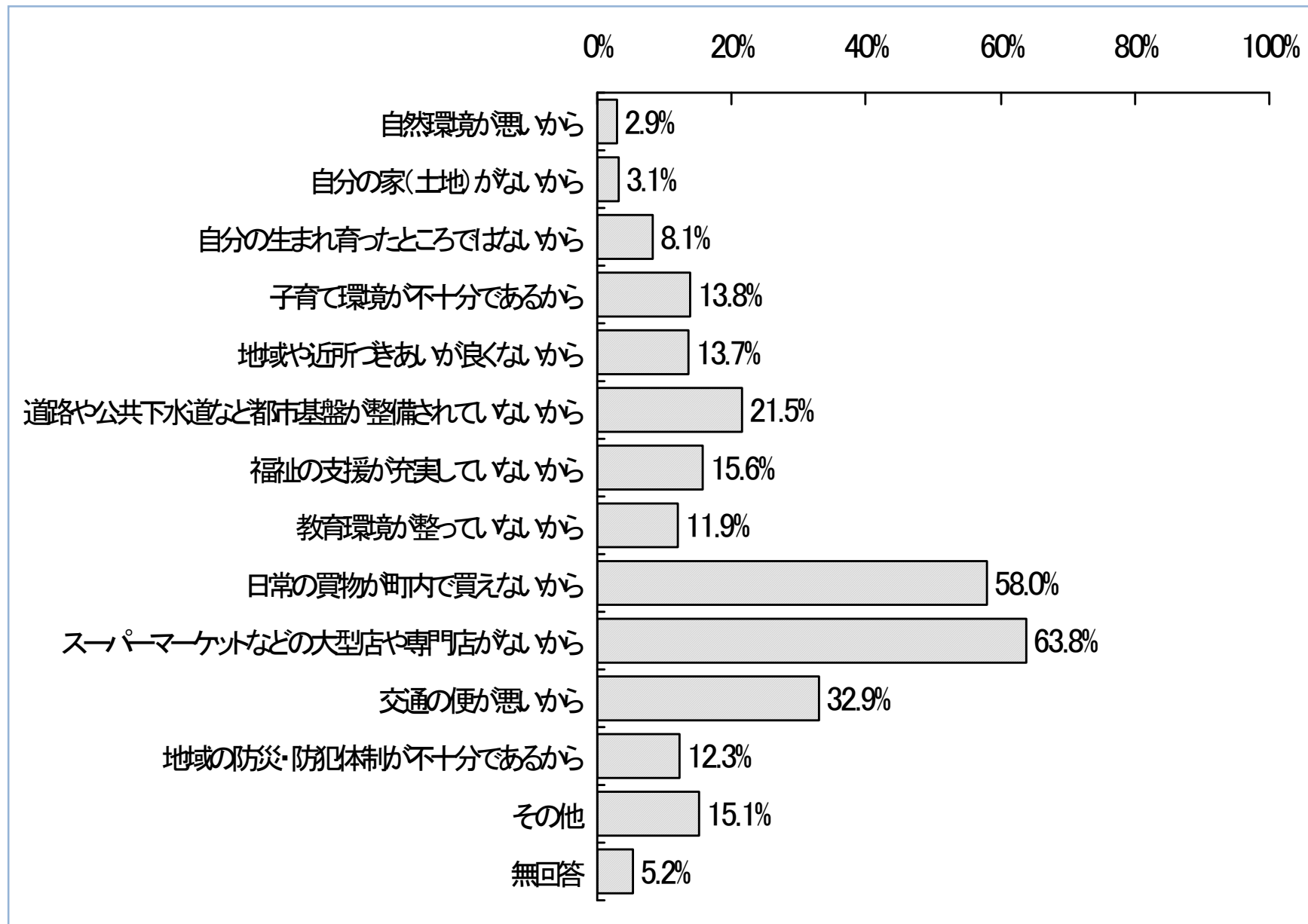
- 緑と清流の豊かな住環境のまち
- 医療・福祉の充実したまち
- 活力のある産業のまち

■松田町の住み良さ
【住みよい主な理由】



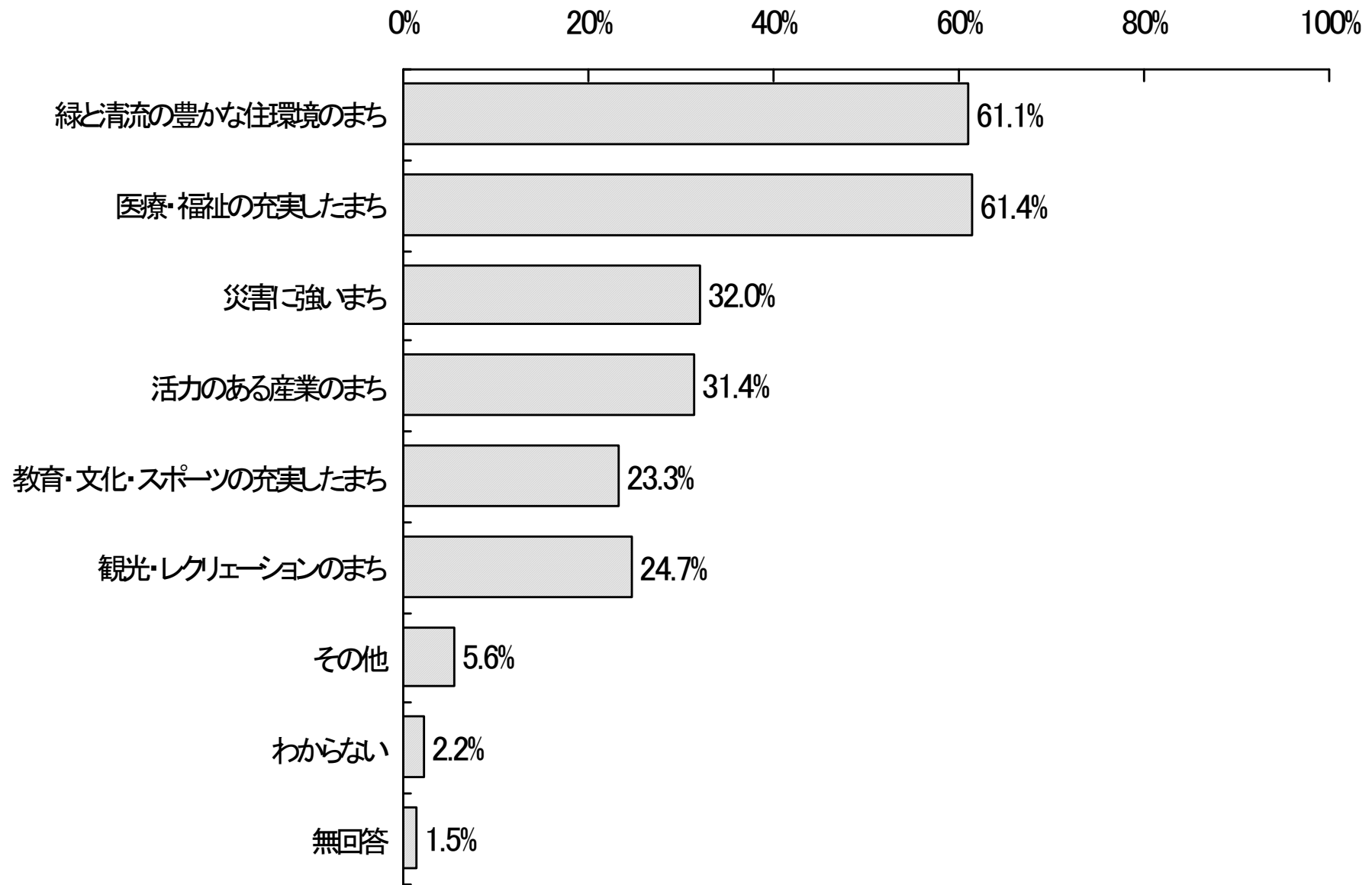
		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総 計		豊かな自然環境に恵まれているから	63.9%	自分の家(土地)があるから	54.4%	交通が便利であるから	52.1%
性別	男性	豊かな自然環境に恵まれているから	65.3%	自分の家(土地)があるから	58.1%	交通が便利であるから	50.7%
	女性	豊かな自然環境に恵まれているから	63.3%	交通が便利であるから	54.9%	自分の家(土地)があるから	50.3%
年齢	18～29歳	豊かな自然環境に恵まれているから	66.7%	交通が便利であるから	55.6%	自分の生まれ育ったところだから	44.4%
	30～39歳	豊かな自然環境に恵まれているから	66.7%	交通が便利であるから	48.3%	自分の家(土地)があるから	39.1%
	40～49歳	豊かな自然環境に恵まれているから	71.4%	交通が便利であるから	51.0%	自分の家(土地)があるから	48.6%
	50～59歳	豊かな自然環境に恵まれているから	63.6%	自分の家(土地)があるから	58.8%	交通が便利であるから	55.7%
	60～69歳	豊かな自然環境に恵まれているから	68.4%	自分の家(土地)があるから	58.5%	交通が便利であるから	53.4%
	70歳以上	自分の家(土地)があるから	55.1%	豊かな自然環境に恵まれているから	54.2%	交通が便利であるから	51.6%
居住地域	松田惣領	交通が便利であるから	68.3%	豊かな自然環境に恵まれているから	62.4%	自分の家(土地)があるから	48.0%
	松田庶子	豊かな自然環境に恵まれているから	64.4%	自分の家(土地)があるから 交通が便利であるから	54.7%	自分の生まれ育ったところだから	29.6%
	神山	豊かな自然環境に恵まれているから	64.6%	自分の家(土地)があるから	58.5%	交通が便利であるから	47.6%
	寄	自分の家(土地)があるから	71.5%	豊かな自然環境に恵まれているから	70.6%	自分の生まれ育ったところだから	35.5%

【住みにくい主な理由】



		1 位	比 率	2 位	比 率	3 位	比 率
総 計		スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	63.8%	日常の買物が町内で買えないから	58.0%	交通の便が悪いから	32.9%
性別	男 性	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	60.6%	日常の買物が町内で買えないから	58.2%	交通の便が悪いから	35.3%
	女 性	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	67.6%	日常の買物が町内で買えないから	59.5%	交通の便が悪いから	29.7%
年齢	18～29歳	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	78.6%	日常の買物が町内で買えないから	50.0%	交通の便が悪いから	35.7%
	30～39歳	日常の買物が町内で買えないから	65.4%	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	61.5%	交通の便が悪いから	38.5%
	40～49歳	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	72.3%	日常の買物が町内で買えないから	62.5%	交通の便が悪いから	34.8%
	50～59歳	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	60.8%	日常の買物が町内で買えないから	56.9%	交通の便が悪いから	34.3%
	60～69歳	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	62.5%	日常の買物が町内で買えないから	57.1%	交通の便が悪いから	27.4%
	70歳以上	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	61.3%	日常の買物が町内で買えないから	55.7%	交通の便が悪いから	35.8%
居住地域	松田惣領	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	60.8%	日常の買物が町内で買えないから	56.1%	道路や公共下水道など都市基盤が整備されていないから	21.1%
	松田庶子	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	67.9%	日常の買物が町内で買えないから	61.3%	道路や公共下水道など都市基盤が整備されていないから	22.6%
	神 山	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	64.7%	日常の買物が町内で買えないから	58.8%	交通の便が悪いから 地域の防災・防犯体制が不十分であるから	23.5%
	寄	交通の便が悪いから	82.8%	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	67.5%	日常の買物が町内で買えないから	62.9%

■松田町の将来像・まちづくりについて

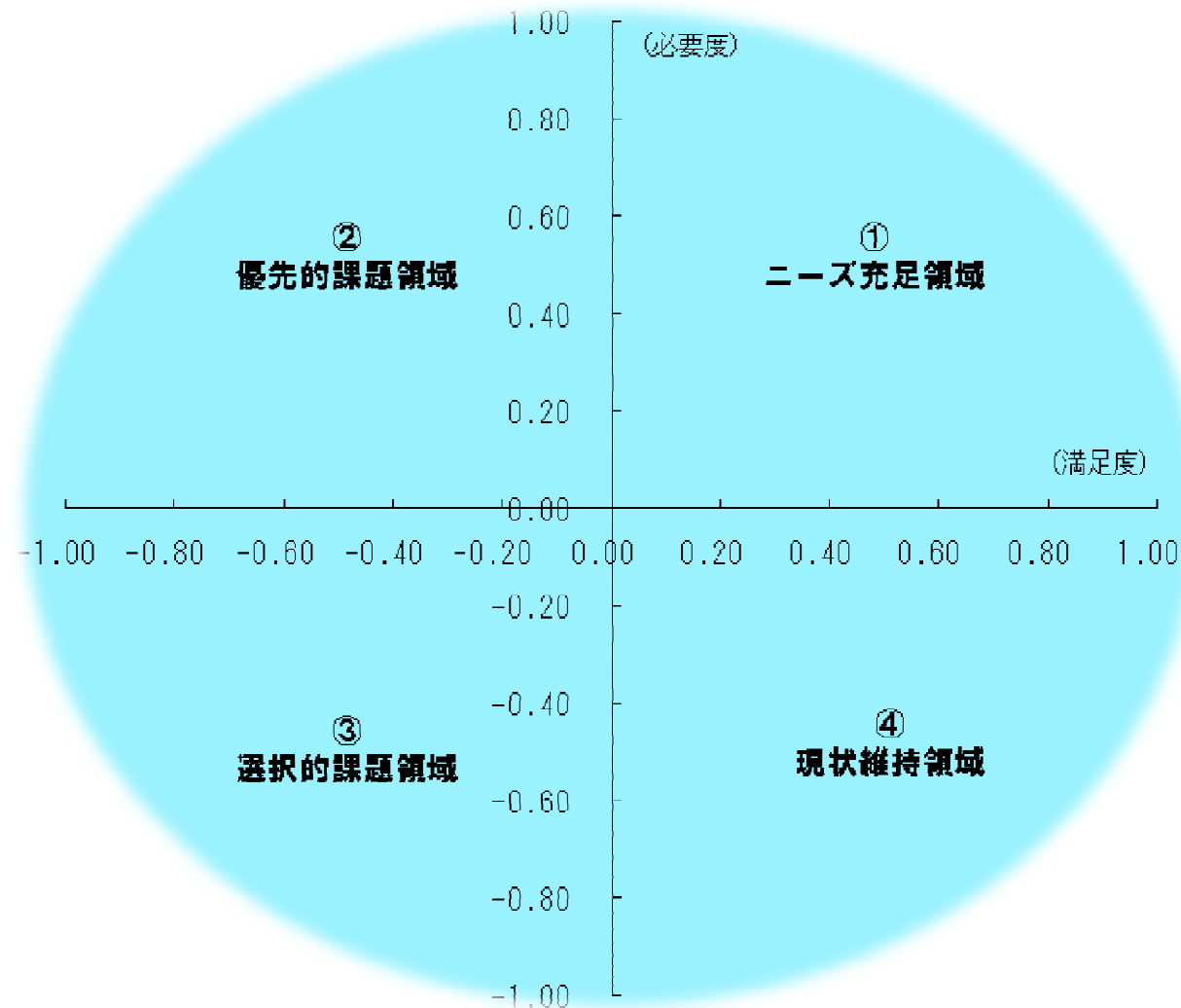


		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総 計		医療・福祉の充実したまち	61.4%	緑と清流の豊かな住環境のまち	61.1%	災害に強いまち	32.0%
性別	男性	緑と清流の豊かな住環境のまち	63.4%	医療・福祉の充実したまち	57.5%	災害に強いまち	31.9%
	女性	医療・福祉の充実したまち	67.8%	緑と清流の豊かな住環境のまち	59.6%	活力のある産業のまち	33.8%
年齢	18～29歳	緑と清流の豊かな住環境のまち	73.1%	医療・福祉の充実したまち	53.8%	災害に強いまち	26.9%
	30～39歳	医療・福祉の充実したまち	62.3%	緑と清流の豊かな住環境のまち	59.4%	教育・文化・スポーツの充実したまち	26.4%
	40～49歳	緑と清流の豊かな住環境のまち	64.3%	医療・福祉の充実したまち	60.5%	災害に強いまち	30.2%
	50～59歳	緑と清流の豊かな住環境のまち	66.4%	医療・福祉の充実したまち	57.8%	活力のある産業のまち	34.7%
	60～69歳	医療・福祉の充実したまち	64.0%	緑と清流の豊かな住環境のまち	60.4%	活力のある産業のまち	36.0%
	70歳以上	医療・福祉の充実したまち	62.9%	緑と清流の豊かな住環境のまち	56.7%	災害に強いまち	34.3%
居住地域	松田惣領	医療・福祉の充実したまち	62.0%	緑と清流の豊かな住環境のまち	58.6%	災害に強いまち	31.1%
	松田庶子	医療・福祉の充実したまち	64.1%	緑と清流の豊かな住環境のまち	57.6%	災害に強いまち	36.6%
	神山	緑と清流の豊かな住環境のまち	70.3%	医療・福祉の充実したまち	65.8%	活力のある産業のまち	33.3%
	寄	緑と清流の豊かな住環境のまち	70.0%	医療・福祉の充実したまち	56.7%	活力のある産業のまち	33.9%

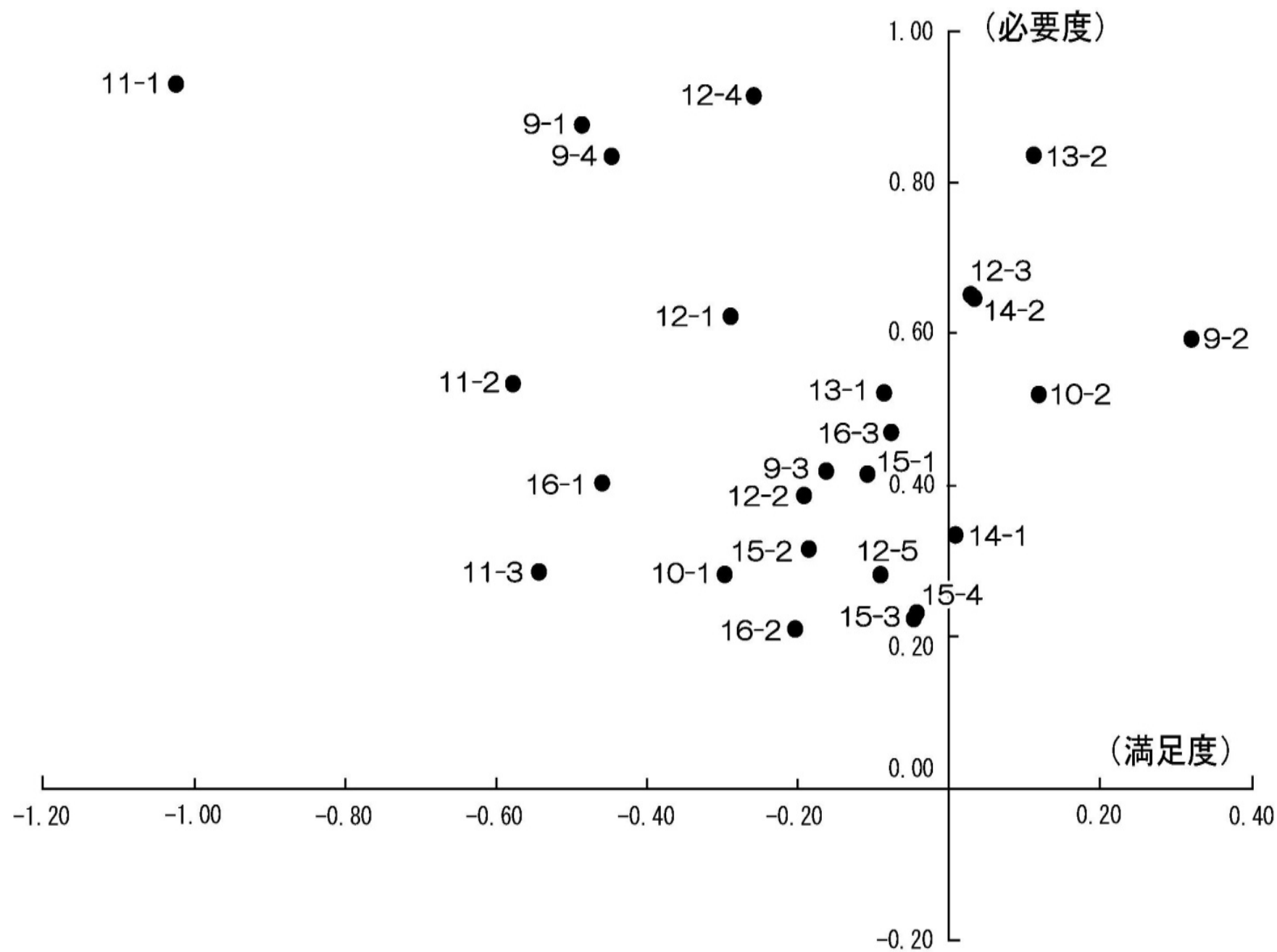
○満足度・必要度

・各項目の満足度・必要度を縦軸に「必要度」、横軸に「満足度」として散布図に表し、基準値（0.00）に基づいて各項目を4つの領域に区分する。

- ◇満足度が高く、必要度が高い領域：ニーズ充足領域 …①
- ◇満足度が低く、必要度が高い領域：優先的課題領域 …②
- ◇満足度が低く、必要度が低い領域：選択的課題領域 …③
- ◇満足度が高く、必要度が低い領域：現状維持領域 …④



設 問	項 目	満 足 度	必 要 度
問 9	1.家のまわりの生活道路などの整備	-0.49	0.88
	2.下水道や上水道などの整備	0.32	0.59
	3.身近な公園や緑地などの整備と保全	-0.16	0.42
	4.交通安全対策	-0.45	0.83
問 10	1.バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上	-0.30	0.28
	2.鉄道運行体制の充実	0.12	0.52
問 11	1.現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について	-1.02	0.93
	2.現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について	-0.58	0.53
	3.現在の御殿場線松田駅前の整備状況について	-0.54	0.28
問 12	1.高齢者が健康で生きがいを持って暮らすための施設やサービスについて	-0.29	0.62
	2.障害のある方が地域で自立して暮らすための活動や行事	-0.19	0.39
	3.町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について	0.03	0.65
	4.病院、救急医療などの住民に身近な医療体制	-0.26	0.91
	5.子育て支援体制について	-0.09	0.28
問 13	1.酒匂川などの河川整備状況について	-0.08	0.52
	2.ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について	0.11	0.84
問 14	1.自治会組織への加入と活動について	0.01	0.33
	2.地域ぐるみでの防犯組織体制について	0.03	0.65
問 15	1.いじめや不登校や暴力などの対策について	-0.11	0.41
	2.町民文化センターの現状について	-0.18	0.31
	3.生涯学習について	-0.04	0.22
	4.男女共同参画社会づくりについて	-0.04	0.23
問 16	1.商工業の振興について	-0.46	0.40
	2.農林業の振興について	-0.20	0.21
	3.観光振興について	-0.08	0.47



。 転入者・転出者の状況

過去5年間の転出者と転入者数を見ますと、毎年転出者が転入者を上回っていることと、出生数の低下により自然増が減となっているため、毎年人口が減少をしています。

この人口の減少は、労働力人口の減、消費者の減少に伴う市場の縮小、また、経済の中長期的な成長に影響を及ぼすおそれがあると思われます。また、税収が減少する一方で、高齢化による社会保障費・医療費が増大するなど財政が硬直化し、行政サービスが低下する要因となることも考えられます。さらに都市部との経済力の格差の一層の拡大、地域社会の活力や自治会や集落機能の低下、耕作放棄地の増加や、森林の荒廃による自然災害の発生危険度の増大など、大きな影響が生じると予想されます。

これらを踏まえ、定住対策として、町が抱えている課題・取組みについて、松田町の自然環境、交通網、安全対策、福祉環境なども考慮し、検討する必要があると考えます。

総合計画の策定にあたり、地域住民の参加を得て、住民と行政の協働による定住化対策を検討していくためにも、人口減少の現状、人口減少が地域にもたらす影響など、積極的に情報を発信し、住民との対話により相互理解を図るとともに、一緒に考え、住民の要求から提案へと地域住民の主体性の発揮を促すことが必要であると考えております。